

令和7年2月13日 佐藤

～ 北斎が絵の中に隠した「カレンダー」?! 鑑賞マナーの学習に加え、ぬり絵の体験も ～ すみだ子どもPR大使が子どもならではの目線で「すみだ北斎美術館」を発信

2月9日（日）すみだ北斎美術館にて、9名のすみだ子どもPR大使が、現在開催中の企画展『読み解こう！北斎も描いた江戸のカレンダー』を鑑賞し、企画展の見どころや、鑑賞マナーなどについての学習取材を行いました。

まずは、区と北斎のつながりや、これから鑑賞する企画展の展示内容について、担当学芸員から説明を受け、事前学習。みんなが展示を楽しめるよう、「大きな声を出さない」「壁やガラスケースには寄りかからない」「作品には触らない」「メモを取るときは鉛筆で（ボールペンやシャープペンなどの使用は禁止）」といった鑑賞マナーについても学び、常設展示と企画展を鑑賞しました。また、同館の図書室では、北斎関連のたくさんの書籍や絵本などを手に取り、見学しました。

その後、北斎作品のぬり絵を体験。実際の作品とは全く異なる、思い思いの色使いでぬり絵を楽しんだのち、当日の感想をまとめました。なお、子どもPR大使が色付けしたぬり絵作品は、それぞれが考えた同館への応援のメッセージとともに3月18日（火）から4月6日（日）まで、同館にて展示されます。

活動後、子どもたちは、「新たな発見があるすみだ北斎美術館にぜひ来てほしい」「子どもでも楽しめる一筆書き体験の展示がおもしろい」「画面を通して作品に触った気分にもなれる」など、子どもたちの目線でPRしたいポイントや感想をまとめました。

3月には、翌年度の活動に向け、「取材のいろは」を学ぶワークショップを行い、PR大使としての活動にさらに磨きをかける取組みを行う予定です。今後の活動にもぜひご注目ください。

《写真》 活動の様子（その他の写真や投稿の内容は区公式 Facebook にてご確認ください）

<https://www.facebook.com/share/p/164yDfJvnM/?mibextid=wwXlfr>



《概要》 すみだ北斎美術館 (<https://hokusai-museum.jp/>)

所在地：墨田区亀沢 2-7-2 電話：03-6658-8936

開館時間：9時30分～17時30分（入館は閉館30分前まで）

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日又は休日の場合はその翌平日）年末年始（12月29日～元日）

企画展『読み解こう！北斎も描いた江戸のカレンダー』

摺物に描かれた絵の中に大小の月をしのばせ、ユーモアやウィットにとんだデザインの暦（絵暦）を展示し、江戸時代に栄えた暦の文化の一側面をご紹介します。

会期：令和7年3月2日（日）まで

《参考》すみだ子どもPR大使 (<https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/kouhoukatudou/kodomo-pr-taisi/gaiyou.html>)

すみだの魅力を幅広く発信する特命大使で、毎年4月に実施するワークショップの修了後に、区長から「すみだ子どもPR大使」に任命される。

対象：区内在住の小学3年生～6年生（令和6年度任期：令和7年3月末まで）

人数：21名（6期生：11名、7期生：10名）

《問合せ》企画経営室 広報広聴担当 03-5608-6220

お問合せは、午後5時までお願いいたします。